

歯 07 歯科用ワックス
一般医療機器 歯科用パターン成形品 JMDN 31836030

セレパターンEX スターターキット

再使用禁止

【禁忌・禁止】

** [適用対象(患者)]

- ・本材の用いられた成分又は類似成分に対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある人などには使用しないこと。

** [併用医療機器]

- ・他社製品との併用をしないこと。

** [使用方法]

- ・再使用禁止

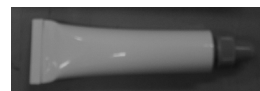
- ・分離剤 4 種類

： 液状



- ・キュアボンド

： ボンド状

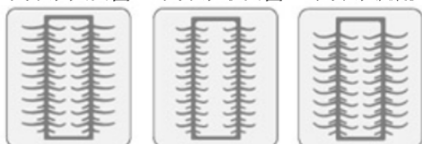


【形状・構造及び原理等】

** [形状]

- ・セレパターンEX ： シート状、青色

クラスプ大白歯 クラスプ小白歯 クラスプ汎用



パラタルバー パラタルプレート スケルトンシート



リンガルバー リンガルプレート



補強線 コネクター ステップルシート



- ・アドオンパテ ： パテ状、青色

- ・ブロックアウトパテ ： パテ状、白色



チャック付き袋、スライドケース入り

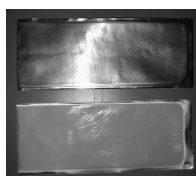
- ・ブロックアウトワックス

： 固形缶入り 黄色



- ・B・Sシート

： シート状、
チェリーレッド（Bシート）
黄色（Sシート）



〔構造〕 光重合レジン（可視光線用）

〔原理〕 可視光線により重合

重合すると青色から透明な緑色に変化する

【使用目的又は効果】

修復物等の製作に用いる既製パターン

**・床、バー、クラスプ等の铸造に用いる。

【使用方法等】

「局部義歯」の一例

- 1) 設計された作業模型に通法に従い当社製光重合レジン（ブロックアウトパテ）でブロックアウトし、B・Sシート（Sシート）でリリースをする。（パテ類の形成には器具分離剤を使用する）将来レジン重合過程でレジン床に接しないアンダー部は当社製ブロックアウトワックスを使用するとよい。
- 2) 粘膜部、歯牙及び維持部の全面に当社製分離剤（B・Sセップ）を塗布する。パターンに固定が必要な場合はさらに作業模型もしくはパターンの裏面に当社製粘着式分離剤及びキュアボンドを出来るだけ薄く塗布すると粘着力が増す。
- 3) まず肉厚のバー部材から圧接し、余剰部分は彫刻刀（状態により少し温めた）でカットし、光重合器で仮重合する。（徐々に青色から透明な緑色に移行する）
- 4) 連結部にキュアボンドを塗布し、スケルトン等の保持装置を圧接形成して光重合器で仮重合する。
- 5) 連結部にキュアボンドを塗布してクラスプ等を圧接形成しアドオンパテでフィニッシングライン等形成や補整をする。
- 6) スプルー植立位置に材料の余剰分又はアドオンパテを利用しスプルーコーンを形成し植立する。（バーの下縁から水平に鑄込むための鳩尾状のスプルーコーンを接着するとよい）
- 7) 光重合器（可視光線）にて本重合する。
- 8) 模型からフレームを取り外し粘膜面に約20～30秒照射後、再び模型に収める。光重合の積算時間で透明な緑色パターンができる。（重合器により差異がある）
- 9) 最終重合完了後、スプルーコーン部にソフトワックス・スプルーを挿入して円錐台に植立する。ランナースプルーを使用の場合はセレパターンの補強線又はコネクターを2本合わせて使い、その中心部にスプルーコーンをT字状に設ける。メインスプルーは太目（50～60mm）のソフトワックス棒を1本とする

****※使用説明書を必ず参照すること**

ことで植立した円錐台上での位置の調整が自由にでき、パターンに対して変形させることがない。この方法は複数のパターンを同時に埋設するときに有効である。

**** 1 0) C o-Cr 合金での作成時は原則としてメーカー指示の耐火模型製作時の混液比でリング埋設すること。**

1 1) 鋳造後仕上げ作業は通法に従って行う。

完成したフレームの上に当社製B・Sシート（Bシート）でベースプレートを作る。（当社製品説明書参照）その後ワックスにて咬合堤を作り咬合採得をする。人工歯排列し試験終了後、スパーサーに使用したSシートをインスツルメントで剥がし除去する。その後作業模型に設置して通常の技工作業にて完成する。

○基本的要点

A) 必要に応じて各ステップで仮重合しながら構築するので不要な変形が起らず確実に成形できる。

B) [可能な接着方法]

- ・未重合と未重合樹脂＝インスルメントにて加熱溶着、
＝キュアボンド塗布
＝アドオンパテ直接使用
- ・重合樹脂への接着 ＝キュアボンド塗布＋未重合樹脂
＝キュアボンド塗布＋重合樹脂
＝キュアボンド塗布＋アドオンパテ

C) 技工作業中の破折は模型上に固定してキュアボンドを用い光重合することで接着できる。

D) 真空攪拌してリング埋設後、速やかに加圧釜に入れ加圧すると鋳造面が綺麗に仕上がる。[圧力0.3MPa、表面活性剤は使用しない]

【使用上の注意】

**** [使用方法]**

- 1) 保護具を着用し眼に接触しないよう、又は吸入を避けること。
- 2) セレパターンEXは自然光、室内光でも光硬化するので、使用時以外は必ず付属のアルミバックに入れて冷暗所に保管すること。
- 3) スティップルシートの両面には「透明剥離シート」が貼っているので、使用前に必ず剥がすこと。
- 4) 本品の使用環境は25℃前後である。
寒冷時は硬くなり折れやすくなるので、概ね人肌に温めてから使用すること。

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- **・本材は、高温にて軟化し形状崩れを起こすこともありえるため、必ず付属のアルミバックに入れて35℃以下で保管のこと。**
- ・使用及び保管場所には、消火装置を備えること。
- ・本材は、火気厳禁の場所に保管し、1つの保管庫に大量に保管しないこと。

[有効期間]

****・包装に記載のとおり [自己認証（当社データ）による]**

※（例  2020-04：有効期間 2020 年 4 月を示す）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：シージーケー株式会社

住 所：〒738-0512

広島市佐伯区湯来町白砂 95-7

T E L：0829-86-2061